

#### コアシンポジウム 4

#### 「消化管画像診断」－新しい画像診断モダリティを利用した消化管がん検診－

主司会 飯石 浩康（川崎医科大学消化管内科学）

副司会 大嶋 直樹（市立伊丹病院消化器内科）

近年、厚労省による対策型胃がん検診における内視鏡検診の推奨や、大腸がん検診の精密検査法における大腸 CT 検査の新たな導入により、消化管がん検診は大きな変革の時期を迎えようとしている。本シンポジウムでは、画像強調観察を併用した胃内視鏡検診、人工知能 (AI) を応用した内視鏡画像のダブルチェック、大腸 CT 検査の検査精度や受容性など、新規の画像診断モダリティを利用した消化管がん検診の最新の知見について多くの観点からの発表を期待する。